

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 21 年 1 月 29 日 (2009.1.29)

【公表番号】特表 2008-524888 (P2008-524888A)

【公表日】平成 20 年 7 月 10 日 (2008.7.10)

【年通号数】公開・登録公報 2008-027

【出願番号】特願 2007-546035 (P2007-546035)

【国際特許分類】

H 0 4 N 7/01 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/01 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 12 月 8 日 (2008.12.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像が複数の行および列に配列された画素を含み、再生装置が相補的な第 1 および第 2 のパターンに従ってフル画像から選択した画素の再生を交互に行うことによって前記フル画像を再生し、それにより画像が異なる空間的位置に順次表示される第 1 の部分画像および第 2 の部分画像に分割され、重畳した前記第 1 および第 2 の部分画像が相補的である画像再生方法であって、

a) 第 1 のフレーム・レートで入力画像のシーケンスを受信するステップと、

b) 前記第 1 のフレーム・レートで受信した少なくとも 2 つの連続する画像から補間画像を計算するステップと、

c) 前記第 1 のパターンに従って入力画像または補間画像から画素を選択し、第 1 の部分画像として出力するステップと、

d) 前記第 1 のパターンと相補的な前記第 2 のパターンに従って対応する補間画像または対応する入力画像から画素を選択し、第 2 の部分画像として出力するステップと、を含む前記方法。

【請求項 2】

前記ステップ b) は、時間的動き補償および / または空間的動き補償を用いて補間画像を計算するステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

a 1) 受信した入力画像を記憶するステップと、

a 2) 補間画像を記憶するステップと、

をさらに含む、請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記ステップ c) は、第 1 の部分画像の出力について、前記第 1 のパターンに従って入力画像または補間画像から選択された全ての画素を連続して出力し、

前記ステップ d) は、第 2 の部分画像の出力について、前記第 2 のパターンに従って対応する補間画像または対応する入力画像から選択された全ての画素を連続して出力する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記ステップ c) では前記第 1 のパターンに従って入力画像または補間画像から選択さ

れた画素、および前記ステップ d) では前記第 2 のパターンに従って対応する補間画像または対応する入力画像から選択された画素が、1つの行または1つの列中の隣接する画素が入力画像または補間画像内のそれらの出所とは無関係に連続して出力されるように出力され、前記第 1 の部分画像および前記第 2 の部分画像が完全な画像フレームとして出力される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記相補的な第 1 および第 2 のパターンは、五点形パターンであり、互いに行または列の方向に 1 画素分だけずれてなる、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

請求項 4 記載の方法によって画像を表示するために処理する回路であって、  
第 1、第 2 および第 3 のピクチャ・メモリと、補間器と、マルチプレクサと、を含み、  
入力画像信号が前記第 1 のピクチャ・メモリおよび前記補間器に供給され、  
前記第 1 のピクチャ・メモリから出力される画像信号が、前記第 2 のピクチャ・メモリおよび前記補間器に供給され、  
前記補間器から出力される画像信号が、前記第 3 のピクチャ・メモリに供給され、  
前記マルチプレクサが、前記第 2 および第 3 のピクチャ・メモリから画像信号を受信して、それぞれの画像信号を選択的に出力部に供給する、前記回路。

【請求項 8】

第 1 のクロック信号は、前記第 1 のピクチャ・メモリの読取りおよび書込みのために該第 1 のピクチャ・メモリに供給され、前記第 2 および第 3 のピクチャ・メモリの読取りのために該第 2 および第 3 のピクチャ・メモリに供給され、  
第 2 および第 3 のクロック信号は、前記第 2 および第 3 のピクチャ・メモリの書込みのために該第 2 および第 3 のピクチャ・メモリにそれぞれ印加される、請求項 7 に記載の回路。

【請求項 9】

前記第 1 のクロック信号が、第 1 のフリップ・フロップのクロック入力に供給され、  
前記第 1 のフリップ・フロップのセット入力またはリセット入力が、第 2 のフリップ・フロップの反転または非反転出力信号によってそれぞれ制御され、  
前記第 2 のフリップ・フロップのクロック入力に、水平同期信号が供給され、  
前記第 2 のフリップ・フロップのセット入力に、垂直同期信号が印加され、  
前記第 1 のフリップ・フロップの非反転出力および反転出力が、それぞれ前記第 2 および第 3 のクロック信号を構成する、請求項 8 に記載の回路。

【請求項 10】

請求項 5 記載の方法によって画像を表示するために処理する回路であって、  
第 1 のピクチャ・メモリと、補間器と、マルチプレクサと、を含み、  
入力画像信号が前記第 1 のピクチャ・メモリおよび前記補間器に供給され、  
前記第 1 のピクチャ・メモリから出力される画像信号が、前記補間器に供給され、  
前記マルチプレクサが、前記補間器および前記第 1 のピクチャ・メモリから出力された画像信号を受信して、それぞれの画像信号を選択的に出力部に与える、前記回路。

【請求項 11】

第 1 のクロック信号は、前記第 1 のピクチャ・メモリの読取りおよび書込みのために該第 1 のピクチャ・メモリに供給され、且つフリップ・フロップのクロック入力に供給され、  
前記フリップ・フロップのセット入力またはリセット入力が、第 2 のフリップ・フロップの反転または非反転出力信号によってそれぞれ制御され、  
前記第 2 のフリップ・フロップのクロック入力に、水平同期信号が印加され、  
前記第 2 のフリップ・フロップのセット入力に、垂直同期信号が印加され、  
前記第 1 のフリップ・フロップの反転出力が、選択信号として前記マルチプレクサに印加される、請求項 10 に記載の回路。